

第9回日本高齢者腎不全研究会 プログラム

日 程：平成23年2月20日（日）

会 場：関内新井ホール 横浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル11F JR「関内」駅徒歩3分

テーマ：超高齢社会を見据えて -方向性を探る-

当番世話人：水附裕子（日本腎不全看護学会、葉山ハートセンター）

9:00	受付開始 当日受付 定員：150名	医師・企業 8,000円 コメディカル 5,000円 一般 3,000円
9:30-9:40	開会の挨拶	
9:40-10:40	特別講演 演者：厚生労働省老人保健課 補佐 大竹 輝臣 先生 座長：高橋 進 先生（日本大学大学院）	超高齢社会を見据えて
10:40-11:15	教育講演1 日本大学 岡田一義 先生 座長：友 雅司 先生（大分大学）	超高齢者医療における 倫理的側面
11:15-11:50	教育講演2 医療法人眞仁会（関西看護医療大学） 宇田 有希 先生 座長：水附裕子（葉山ハートセンター）	高齢化する腎不全医療で だいじなこと
12:00-13:00	ランチョンセミナー 演者：福岡腎臓内科クリニック 藤見 惺 先生 座長：横須賀クリニック 萩原千鶴子 先生	私が考える透析医療とは
13:15-15:25	シンポジウム 座長：佐中 孜 先生（東京女子医科大学東医療センター） 内田明子 先生（聖隷佐倉市民病院）	超高齢社会で 今よりできること 難しいこと
	医師の立場 竜崎崇和 先生 （川崎市立井田病院） 医師の立場 中野広文 先生 （養生会かしま病院） 看護師の立場 杉田和代 先生 （聖マリアンナ医科大学病院） 看護師の立場 中尾弘美 先生 （恒進會病院） ソーシャルワーカーの立場 金井美香 先生 （松和会 望星田無クリニック） 臨床工学技士の立場 大石義英 先生 （大分市医師会立アルメイダ病院）	超高齢者の治療選択 超高齢者の透析治療 超高齢者の治療選択 超高齢者の在宅治療の実際 超高齢者の透析支援 超高齢者の透析機器と管理
15:25-15:30	閉会の挨拶 次回事務局長 竜崎崇和先生	

※ 5学会合同認定 透析療法指導看護師の受験・更新ポイントとして、参加4ポイントが取得できます。